

H27・28 人権教育推進校（文部科学省等指定）

みつけ通信

珠洲市立宝立小中学校だより
平成28年11月号



〒927-1222
珠洲市宝立町鶴飼丑部 83 番地
TEL 0768 (84) 1106・(84) 1119

“人権教育推進事業”に取り組んで

校長 寺井 一也

文部科学省の標記事業に取り組み2年目。12月2日には、公開研究会を開催し、県内外の教職員に参観いただきます。本校の実践“3つの柱”をご紹介します。

●（1）人権が尊重される授業づくり



1年から9年までの全学級で、「児童生徒同士」「児童生徒と教師」が、互いの人格を尊重し、意見や考えを聴き合い、学びや価値観を高め合う授業を目指しています。また、考えの“もと”を指し示しながら、相手に分かりやすい説明ができる力を付けるようにしています。

本校では、指し示すための指示棒を「人権棒」、2人で確認しあうためのペアを「人権ペア」等と呼び、人権を意識するようにしています。

●（2）豊かな人間関係づくり

人と上手に関わる力を育むため、学級の人間関係（ヨコの関係）や異学年交流（タテの関係）を大切にするほか、青年団やまちの先生方（ナナメの関係）に積極的に関わっていただいています。「文化祭」に河除静香氏（南砺市）を招いたり、他校の生徒と交流したりするのも、“ナナメの人間関係”を大事にしたいからです。



●（3）人権意識を高める環境づくり



人権教育の取組を来校者に知ってもらうため、廊下や教室に「人権ほっとコーナー」（掲示板）を設け、児童生徒の心を耕す情報や感想等を掲示しています。

また、みつけ通信の「人権教育コーナー」でも、様々な情報提供をさせていただきます。（HPで閲覧可能）

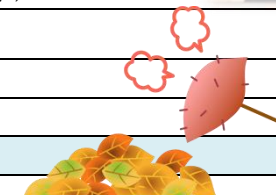
◇人権教育『公開研究会』12月2日（金）13:50～（公開授業）

せっかくの機会です。保護者、地域の皆様、公開授業等を気軽に参観ください。

11月の主な行事予定 ※スペースの都合上、ごく一部の紹介になります。

日（曜）	学校・PTA・地域行事等
1日（火）	いしかわ教育ウィーク（学校公開）～11.7 第2回学校評議員会 交通安全指導 学校説明会 13:10～きらり英語科公開 13:50～学級懇談会（小のみ）15:50～
2日（水）	全校集会
5日（土）	青潮祭1日目 9:30～（中学生のみ）*弁当持参
6日（日）	青潮祭2日目 9:00～（小中学生とも）*給食あり PTAバザー 河除静香さん一人芝居
7日（月）	振替休日（小中学生とも）
9日（水）	ブロック集会
11日（金）	振替休日（中学生のみ）親子もちつき大会（小学生のみ）
14日（月）	読書ボランティア 学力テスト国・理・英（9年）
15日（火）	交通安全指導、学力テスト社・数（9年）
16日（水）	小中別集会 市学教研教科別研究会
17日（木）	学校訪問（宝立町 民生委員10名）
20日（日）	珠洲市子ども大会（5・6年）
24日（木）	集金日（～25日）
28日（月）	珠洲市生き物観察発表会（3・4年） 期末テスト（7～9年）（～30日）
30日（金）	奥能登学校教育研究集会（本校公開授業 英語科8年生）

保護者、ご家族、地域の多数の皆様のご来校をお待ちしています。



◎臨時全校集会を開催しました

◆児童生徒・教職員、全員で黙祷

10月11日朝、8日に起きた部活動遠征中のバス事故を受け、臨時全校集会を開催しました。

はじめに、亡くなった2名の中学生の冥福を祈り、全員で黙祷を捧げました。

その後、学校長から、次の話がありました。

◆命はたった1つ。人生は1回限り

亡くなった命は二度と戻らない。この機会に、皆で命の大切さについて考えてみよう。まず、自分の命を大切にすること。生きていけば、つらいことは必ずある。つらかったら、誰かに相談してほしい。自分で命を絶つことは絶対にしてはいけない。命を粗末にすることは、亡くなった2名に対し、大変失礼なことだ。

◆交通事故に気をつけよう。必ずヘルメットを着用

次に、皆で交通事故に気をつけよう。自転車に乗る時、中学生はヘルメット着用をしっかりと守っている。小学生もぜひ見習ってほしい。また、自分が交通ルールを守っていても、車が突っ込んでくる時がある。自分の命は、自分で守ることが大事。

◆ひとの命も1つ。友達の体や人権を大切にしよう

友達の命も1つ。人を叩いたり蹴ったりしてはいけない。本校は人権に取り組んでいる学校。簡単に悪口や傷つく言葉を言ってはいけない。皆でいい学校を作ろう。



全校児童生徒は皆、真剣に話を聞いていました。

◇後期生徒会役員選挙立会演説会 7～9年生



9月27日(火)、後期生徒会役員選挙立会演説会がありました。立候補した4人は全員信任され、大きな行事である青潮祭(文化祭)を成功させるため、連日頑張っています。役員を紹介します。

会長 野口 翔大(9年) 副会長 門前 絢南(9年)
書記 寺山 怜児(9年) 会計 向谷 新琉(9年)

◇おらっちゃんの森づくり運動 7～9年生

おらっちゃんの森づくり運動は「人の手で里山をはぐくみ、活かす」といった、本来の里山の機能を取り戻し、古くから伝わる技術と自然環境を後世に受け継ぐことを目的としています。植林したクヌギは10年後に伐採し、茶道用のお茶炭に生まれ変わります。



10月22日(土)、生徒会執行部が呼びかけ、24名の生徒が参加しました。「おらっちゃんの森づくり運動」は今年で第8回になり、本校生徒会は第1回当初から自主的に参加しています。

はじめのころは植林(クヌギ・ナラ約6000本)が主な作業でした。現在は植林された木も大きくなり、生徒達は主に剪定作業を行いました。当日はテレビ局の取材もありました。

◇職場体験発表会 8年生

10月6日(木)、お世話になった事業所の皆様や保護者をお招きして、職場体験発表会を行いました。

挨拶や返事、コミュニケーションの大切さを改めて実感した生徒が多くいました。事業所の方に教えていただいたことを、学校生活でも活かして行ってほしいと思います。



◇職場見学 7年生



10月14日(金)、地元の事業所へ職場見学に出かけました。正しい職業観を身につけ、働くことの意義について考えるきっかけとなります。事業所の方々は、生徒の質問の一つひとつ丁寧に答えてくださいました。来年度の“体験”につなげてほしいものです。

各事業所の皆様、ありがとうございました。

◇秋遠足 前期ブロック

10月18日(火)、能登少年自然の家へ行ってきました。4年生をリーダーに、元気いっぱいフォト推理オリエンタリングを楽しみました。午後からは、石と貝のクラフト作りをしました。



◇写生大会 中・後期ブロック

中・後期ブロックは写生大会でした。時折小雨の混じる、曇り空の日でしたが、予定していた写生場所へ移動し、一人ひとりの感じる秋を表現していました。作品は文化祭で展示予定です。

実りの秋をむかえました! … 地域の皆様のお世話があってこそ …

◇そばの収穫 9年生

10月14日(金)、宝立青年団の橋本さんと船本さんに来ていただき、そばの刈り取り作業を行いました。鎌で刈り取ったそばは麻縄でしばって稲架に干しました。種を摘み取って、次はそば打ち体験をする予定です。



◇防犯リンゴのシール貼り 6年生

10月19日(水)、山岸さんのりんご園で、珠洲署の方々と一緒に、防犯リンゴにシールを貼りました。「交通安全」や「万引き防止」など、願いを込めて貼ってきました。今月初めに、リンゴを収穫する予定です。

◇稲刈り 8年生

10月19日(水)、ビオトープ田の稲刈りをしました。弘法の里保全会の宮崎さんをはじめ地域の方々や、農協職員の方々の指導の下、作業を行いました。収穫されたもち米は、11月11日(金)の親子もちつき大会で使用する予定です。



◎『人権教育コーナー』

※人権教育に関する情報提供をしていきます。

人権作文コンテスト 9年谷口碧さんが輪島地区審査会“優秀賞”を受賞!!

(谷口さんの人権作文「コミュニケーションの大切さ」より一部抜粋)

・・・小中一貫校だからこそある、他校にはない「たて割りタイム」という行事が月に1回行われます。そこでは小中一緒に遊ぶことでお互いに信頼性や親近感が生まれます。このような機会を使ってコミュニケーションを小学生とすることで、より仲が深まってく我想います。この、何気なく始まるコミュニケーションで小さな絆ができていくのだと思います。私達の学校は“人権”に強く取り組んでいます。先月、富山県に住む河除静香さんが私達の学校に来て、一人の女性として話してくださいました。河除さんは生まれた時から・・・

